

地震による落下物や転倒物から子どもたちを守るために ～学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック～（概要）

文部科学省大臣官房文教施設企画部
施設企画課防災推進室

背景

- 学校施設は、子どもたちの活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急避難場所となることから、その安全性の確保は極めて重要であり、現在、全国の学校において建物の構造体の耐震化が進められています。
- 一方、近年発生した大規模な地震では、天井材の落下などいわゆる『非構造部材』の被害が発生しています。また、これらの被害は、構造体に被害が軽微な場合も生じる可能性があります。

『非構造部材』とは？ …天井材、内装材、照明器具、窓ガラス、書棚等



大規模な地震の発生



主な内容

学校設置者及び学校が各役割を理解し、関係部署や専門家とも連携して点検及び対策に取り組めるよう、非構造部材の耐震化の重要性とともに、その点検及び対策の進め方や実施体制、点検内容等についてわかりやすく解説しています。

- 非構造部材とは・・・
- 地震による非構造部材の被害事例
- 計画的・実効的な点検・対策の進め方
- 関係者間の連携等の体制づくり
- 点検・対策マニュアル

・点検項目

天井／照明器具／窓・ガラス／外装材／
内装材／設備機器／テレビなど／収納棚など／
ピアノ 等

・点検チェックリスト

学校用／学校設置者用

※学校設置者及び学校の役割に応じて構成

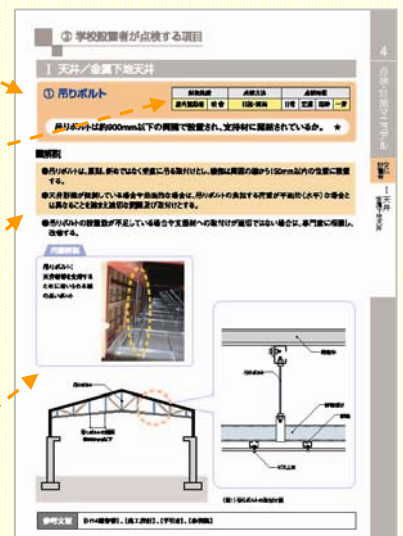
点検・対策マニュアル（例）

点検項目を示しています。

各点検項目の対象施設、方法、時期の目安を示しています。

点検時の留意点や対策方法を解説しています。

図、写真等を用いて、点検する部分や被害の事例等をわかりやすく示しています。



<参考>

ガイドブック本体は文部科学省ホームページに掲載しています。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/shuppan/1291462.htm

<本件担当> 防災推進室防災推進係
TEL03-5253-4111(内線2235)